

令和6年度第1回所沢市障害者施策推進協議会に関する別途回答

令和6年7月26日

委員より質問

最後の防災防犯体制の整備について。福祉避難所の整備が進んでいる、進めていくということは良いことであるが、一方広域なものになる。遠くまで行かないとサポートを受けられない。福祉避難所を増やすのと平行して、近くの避難所をバリアフリー化するのが重要とされているが、福祉避難所以外の避難所の進展はどうなっているか。

危機管理室より回答

避難所のバリアフリーについてですが、所沢市の指定避難所はその多くが市内に点在する市立小中学校、県立高校を活用させて頂いております。避難所は体育館を指定していますが、入口に段差があり高齢者や障害者の入場が困難な箇所には防災備蓄倉庫に「ケアスロープ」を導入しております。

個室が必要な場合は学校との協議が必要にはなりますが、教室を部分的に開放していただくことも可能となります。

また、要配慮者が避難所で寝泊まりする際に支障が無いように以下の資機材を備蓄しています。

【各避難所】

- ・段ボールベッド 12セット
- ・パーテーション 2m×2m×1.8m 11セット
- ・要配慮者向けトイレ
- ・聴覚障害者用バンダナ 4枚
- ・筆談ボード 1枚

【集中備蓄】

- ・段ボールベッド 300セット
- ・パーテーション 2m×2m×1.2m 385セット